

企画提案書を特定するための評価基準

評価項目			評価の着目点	評価ウェイト	
			判 断 基 準		
特定テーマに対する 企画提案 【55点】	全体	共 通	決められた文字サイズ、字体、枚数となっている。（※適合しない場合は評価しない）	5	
		評価テーマ間の整合性	特定テーマ1、特定テーマ2の提案内容に矛盾がない。（※適合しない場合は評価しない）		
		取組姿勢・意欲	提案した特定テーマの説明が明確で、具体的な取組体制が示されている。		
			管理、照査、担当技術者以外に同種又は類似業務の実績を有するスタッフの配置が計画されている。		
	項目1 【集合処理区の接続検討】	業務理解度	現状や将来的に考えられる諸問題を適切に捉えている	8	
			本市の地域的特性を踏まえた提案となっている		
			施策に対する方向性及び理由が提案されている		
		知識・技術力	業務に関する知識、有益な提案、重要事項の指摘がある。	14	
			提案の根拠となる技術基準や類似実績等の適切な裏付けが示されている。		
			本市の課題及び本市が行うべき具体的施策について論理的な検討による提案となっており実現性が高い。		
			同種または類似業務での事例を踏まえた提案となっているなど具体性がある。		
		独自性	業務をより効率的、効果的なものとするような独自の新しい提案があり、その根拠や効果等が示されている。	3	
		項目2 【今後の在り方について】	業務理解度	本市が示す代表的課題の要因について考えられている。	6
				本市が示す代表的課題の解決策が示されている。	
	本市の持つ特性を踏まえた提案となっている。				
	知識・技術力		業務に関する知識、有益な提案、重要事項の指摘がある。	6	
			提案の根拠となる技術基準や類似実績等の適切な裏付けが示されている。		
			本市が示す代表的課題に対して論理的な検討による提案となっている。		
	実現性		実現性に対して具体的な回答がある。	6	
			見積りの根拠に適切な裏付けが示されている、又は回答がある。		
	独自性		業務をより効率的、効果的なものとするような独自の新しい提案があり、本市が示す代表的課題から考えられるほかの課題を抽出し提案している。	7	
見積金額(円) 【20点】	特定テーマ1に係る見積書		提示した予算上限額を超えている場合、又は著しく見積金額が低い場合は、説明を求める場合がある。	20	
企画提案分野計				75	
参加表明者及び技術者分野計（1次審査からの移行点＝1次評価での評定点×0.25）				25	
合計				100	